

文部科学省 令和6年度

「少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援」事業

# きらりと光る教育力で 経営改革を推進

— 多様な学生の受入れと個性を生かした就労の促進に向けて —

学校法人 永原学園

西九州大学短期大学部

# 事業名：Well-beingをけん引する人材育成短大の創造

## ダイバーシティ&インクルージョン

すべての分野・全学科で留学生受入れ

✓ 日本語能力試験N<sub>1</sub>-N<sub>2</sub>取得

✓ 国際的-高大接続科目の設置

## 短期大学

地域生活支援学科  
(100名)

食健康コース  
介護福祉コース  
多文化コース

幼児保育学科  
(80名)

## 専門学校

調理師科

パティシエ科

専門学校と融合

## R9年度開設

地域生活支援学科(120名)

食健康コース 調理・製菓コース

介護福祉コース 多文化コース

幼児保育学科(60名)

幼児保育コース ICT保育コース

目指す人材像の  
キーコンテンツ

受容力

伝達力

関係  
形成力

- ✓ 実習をコアとした新カリキュラムを展開
- ✓ 全学での学生生活・就労支援の強化
- ✓ 卒後支援プログラムの体系化
- ✓ 自治体・産業界・高校等との連携強化

## 専門学校ならびに新設学部の事業内容との関連

短期大学部

R6(2024)年度

- ・地域生活支援学科食健康コース留学生受入開始
- ・事業実施体制の整備(学内・学外)
- ・地域各種連携協議会の設置

専門学校

- ・統廃合に向けた協議

大学新学部

- ・デジタル社会共創学環開始
- ・新学部設置に向けた準備

R7(2025)年度

- ・幼稚保育学科へ留学生受入開始
- ・地域生活支援学科のコース再編成に向けた準備

R8(2026)年度

- ・地域生活支援学科のコース編成を整備

共創プラット  
フォーム構築

- ・短大養成施設として環境整備
- ・専門学校生徒募集停止

新学部学生  
募集開始

R9(2027)年度

新たなコース編成の  
短期大学部が始動

- ・専門学校と融合

R10(2028)年度

- ・自走化に向けた構想計画化
- ・連携協議会からの外部評価
- ・カリキュラム見直し

R11(2029)年度

- ・自走化プラン年次計画点検
- ・進捗状況の点検・評価
- ・R11年度以降の計画を協議

健康データ科学部(仮称) 開設

# 西九州大学短期大学部 ダイバーシティ&インクルージョン宣言

西九州大学短期大学部は、建学の精神に基づき、多様性が尊重され包摂される公正な共生社会の実現を促す指針として、「西九州大学短期大学部 ダイバーシティ&インクルージョン宣言」を定めます。

## 1. ダイバーシティ（多様性）の尊重

西九州大学短期大学部では、建学の精神に基づき、すべての構成員一人ひとりの多様な背景や個性（人種、国籍、性別、年齢、宗教、ライフスタイル、障害等の事由）を尊重しています。これにより、すべての構成員は互いを理解し、多様な価値観を保障します。

## 2. インクルージョン（包摂性）の推進

西九州大学短期大学部は、インクルージョンの精神を尊び、大学のすべての活動において、構成員の多様な視点が反映されるように努めます。多様な構成員が、本学のあらゆる活動において、様々な属性や背景を理由に不当に排除されることなく参画の機会を有することを保障します。そして、本学の構成員のみならず、共に活動するすべての方々が尊重され、また、その方々に、この宣言の考え方を共有するコミュニティの一員であるとの意識を抱いてもらえるよう努めます。

宣言の実現のために、本学は佐賀県をはじめとする県内の各自治体、また関係する機関、団体、事業所との連携・協働を深めながら、宣言に盛り込まれた理念の実現に努力します。

## 「短期大学コンソーシアム九州（JCCK）」から「九州短期大学共創プラットフォーム」（連携プラットフォーム）への転換

### Higher Education For All

高等教育のファーストステージとしての間口の共有・拡張化

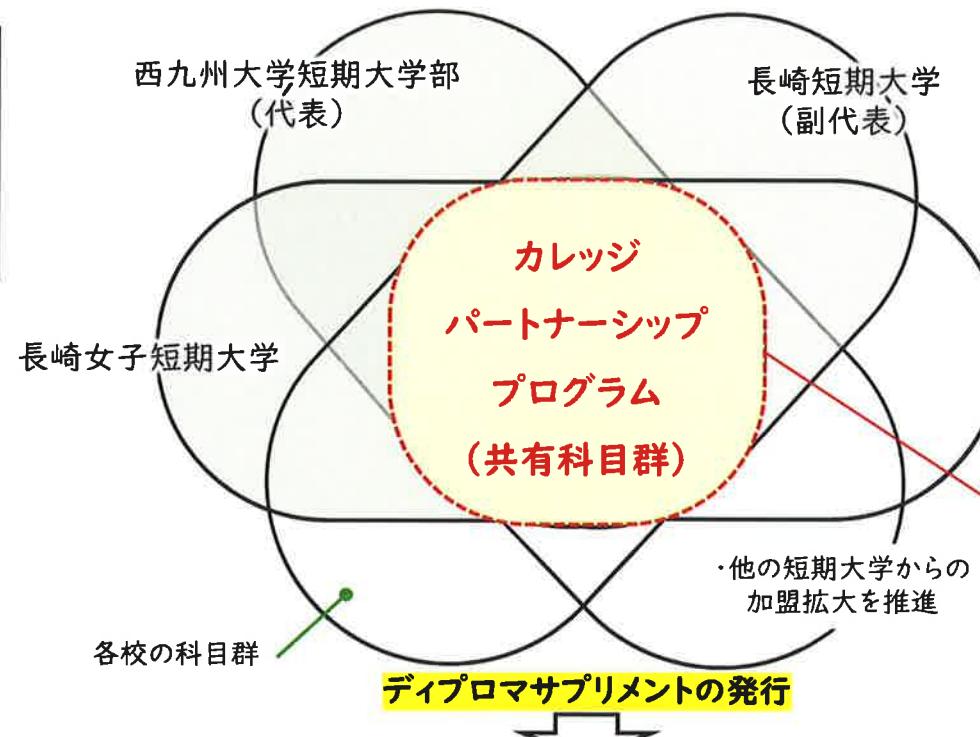
(共同による教育の質向上と経営の効率化)

#### — 学校運営面 —

- ・人的リソースの共有化
- ・学生募集の効果
- ・物品の共同調達
- ・施設設備の共有化
- ・システムの共有化による人件費削減

- 統括委員会  
推進委員会
- ・財務調整部会
  - ・教学システム部会
  - ・人的リソース部会
  - ・地域連携部会
  - ・学生支援部会

- 共同実施
- ・事務機能
  - ・教学管理
  - ・共通ツールの導入
  - ・教員配置（基幹教員）
  - ・学生募集・広報
  - ・教育指導・修学支援
  - ・就職支援・進学支援



- ・出口の拡充化（連携大学との接続及び地域人材育成を共有）
- ・北部九州地域を中心とする短期大学への拡大化
- ・関係教職員の共創プラットフォームへのエンゲージメント促進
- ・JCCK母体から共創プラットホームの一般社団法人化への検討

#### — 教学運営面 —

- ・多様な学生の受入れ拡充
- ・魅力的な共有科目群

#### インターラッジ・カリキュラム（履修モデル）

各校の科目群 + 共有科目群

- 科目群  
(各校の強みを最大共有)
- ・オンライン授業 … ICT活用
  - ・(対面)合同授業 … 活動等含

- ・入学前教育（単位認定）⇒ 共同利用
- ・職業分野拡充 ⇒ 専門職の幅の拡充と汎用的能力の強化
- ・進学支援 ⇒ 連携大学との接続

## 西九州大学短期大学部と佐賀調理製菓専門学校との融合

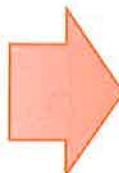
- 短期大学部と専門学校を融合することで、専門学校の資源と知見を短期大学部に集約化。
- 「“Well-being社会”を牽引する人材育成短大」として教育の充実を図る
- 「多様性に対応した学びの質を保証する」

# 受け入れを想定する学生像と学び方

## 学生像

### □多様な学生

- 専門的知識の向上を目指す社会人
- 自分のペースで学びたい学生
- 留学生



安心して自分にあった学びを選択

- 誰一人取り残さない

## 学び方

- 専門学校2コース分の学びを2年かけて学ぶ
- 実習体験を主とした授業構成

ゆっくり  
「オンリーワンを見つけて自分の夢を実現」

じっくり  
「愉しく学び自己表現」

たしかに  
「プロの世界で研鑽」

- マイペース
- 合理的配慮に基づく
- 長期履修を前提とした学修
- 学生の興味関心ファースト

- プロコース
- 専門性を高める
- 2つの資格+α
- 長期インターンシップ